

## 通話料金を簡単集計、管理。IP-PBXにも対応

通話料金管理システム「テレジャーナル」は、交換機より送られてくる通話明細データを基に、PC上の管理集計プログラムで料金計算及び各種集計管理を行うシステムです。

- オフィスで... 部署別に電話料金の管理を行いたい!
- テナントビルで... テナント毎の電話料金の管理を行いたい!
- ホテルで... 客室毎の電話料金の請求を行いたい!
- 病院で... 個室病室の電話料金の請求を行いたい!

### 主な機能

- ▶ マルチサイト、複数PBX、マルチベンダー対応
- ▶ データ収集時間の任意指定による自動データ収集機能搭載
- ▶ リモート集計、自動データ収集、メールでの状況通知機能搭載
- ▶ 内線番号毎に通話1件毎の明細情報を出力可能
- ▶ 多彩な出力帳票を簡単作成



#### 対応交換機(PBX)について



多くの交換機メーカーでの導入実績があります。お使いの交換機で利用可能か調べる事もできます。

#### バッファ装置について



テレジャーナルは、通話記録を一時保持するバッファ装置と集計処理を行うテレジャーナルソフトで構成されています。IP-PBX版はバッファ装置無しで動作します。

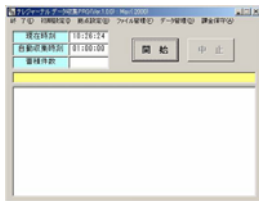
### 画面・帳票

#### 分かりやすい画面で簡単操作

データ収集などの設定は、付属の専用プログラムを利用することにより、簡単に行えます。また内線番号データなどは、CSVファイルを読み込むことで一括登録もできます。



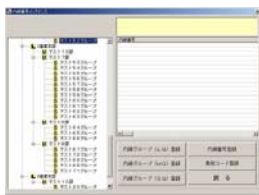
メニュー画面 ※IP-PBX版



データ収集画面



帳票出力画面



マスターメンテナンス画面

#### 各事業所の通話明細データを帳票出力

従来のレガシーPBX版は9種類、IP-PBX版は8種類の帳票出力が可能です。その他、必要な帳票作成も有償にて承っております。

内線番号/内線グループ毎の通話明細

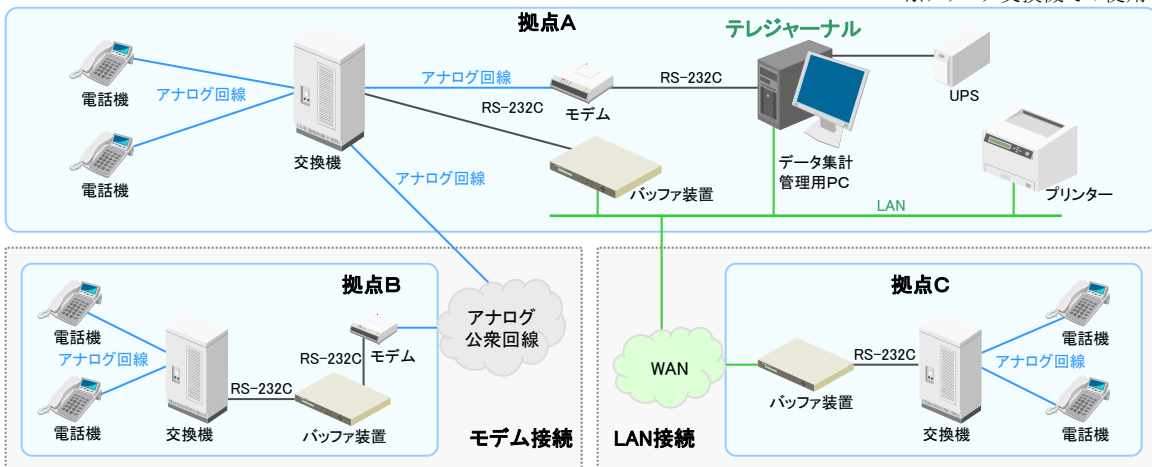
内線番号別通話時間TOP30

トランク/トランクグループ別合計

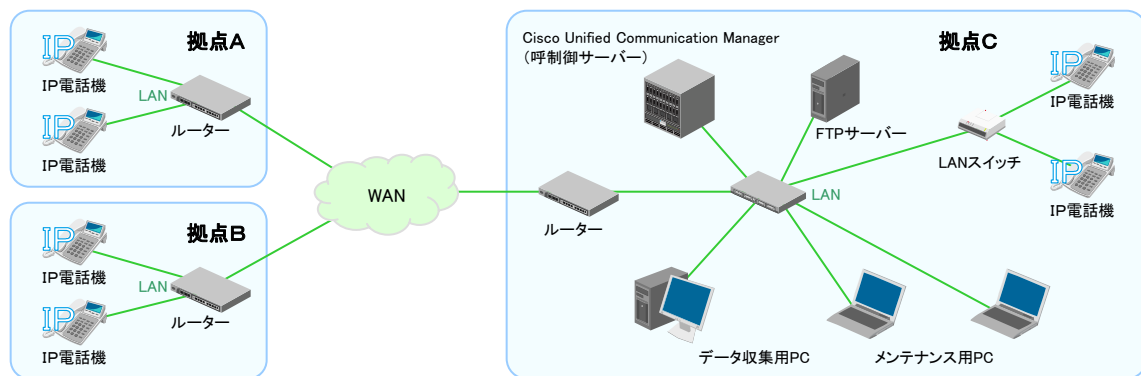
# システム構成

## テレジャーナルのシステム構成

※アナログ交換機での使用



## テレジャーナル IP-PBX版のシステム構成



# 主な仕様

		仕様	備考
動作環境	対応機種	PC/AT互換機	Pentium 4 2GHZ以上を推奨
	対応OS	Windows2000、WindowsXP	専用マシンでの使用を推奨
	メモリー容量	256MB以上	512MB以上を推奨
	ディスク容量	100MB以上	1GB以上を推奨
	ディスプレイ	解像度SXGA以上	
	COMポート	COM1 or COM2	※LAN収集時、またはIP-PBX版は不要
	LANポート	1ポート	※LAN収集時に使用、IP-PBX版は必須
各種仕様	拠点数	最大20カ所	※IP-PBX版は外線GW設置最大数
	内線数	最大5,000	※IP-PBX版は使用ライセンス数による
	グループ	内線番号、得意先、トランク	内線グループは3階層対応
	レポート種類	9種類(8種類)	※IP-PBX版は8種類
	レポート出力	プリンター、ファイル	ファイルはcsv形式

- このカタログに記載された社名および商品名は各社の登録商標です。
- このカタログの記載内容は2010年7月における仕様です。改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

開発元

**NDK** 日本電通株式会社  
でんわ&コンピュータ

〒552-0003 大阪市港区磯路2-21-1  
TEL 06-6577-4199  
Email:tsc\_product@ndknet.com  
商品紹介HP:<http://www.ndknet.com/tj/>

お問い合わせは、下記へ